

第3回 ふくまる夢たまごセミナー

日時	8月28日(金)18:00~20:00
場所	市庁舎6階第4会議室
内容	講話「先生のコミュニケーションとマナーのコツ」 ～生徒や保護者との関係が良くなるマル秘テクニック～ 講師：石井まゆ美氏 (MAYUVOICE OFFIE & SCHOOL 代表 フリーアナウンサー)

第3回ふくまる夢たまごセミナーは、「コミュニケーション・マナーの基本」をテーマに塾生15名が参加して開催されました。

講師には、フリーアナウンサーそしてMAYUVOICE OFFIE & SCHOOL代表としても活躍されている石井まゆ美さんをお招きしました。

石井さんは、メディアやイベント等でアナウンスや司会を務められるとともに、話し方教室での講師もされています。

また、お子さんが在学した池田小・池田中学校において、10年以上PTA役員をされました。その経験を踏まえ、保護者の視点も加えて、教師をめざしている塾生に、社会人として大切にすべきコミュニケーション・マナーを熱心に伝えてくださいました。



<石井さんの話から>

「心の中でお答えください。」「あなたはコミュニケーションが得意ですか？」そんな問いかけから石井さんの話は始まりました。

コミュニケーションとは、相手が気持ちよく会話ができるような雰囲気を作り出し、相手の気持ちを理解すること。マナーとは、その場にいる誰もが嫌な気分にならないような雰囲気に合わせること。「なぜ、コミュニケーションやマナーが必要なのか？」具体例を交えてわかりやすく説明してくださいました。

他にも「出会って6秒で好き嫌いが判断される。」「第一印象で評価が92%

決まる。」なんとなく聞いたことはあったけれど・・・まさかそこまですぐに評価が下されてしまうとは・・・。「子どもは付度の天才」確かに教師（大人）は子どもの付度にかかなり助けられています。そこに甘えてはいけません。

自信の子育ての経験を踏まえて子ども理解の難しさを保護者目線で話していただきました。特に子どもの嘘はファンタジーと捉えるという視点は教師を目指す塾生にとって新たな視点になったことでしょう。



<塾生の感想から>

- 私はコミュニケーションやマナーが良くあるべきなのは、人として当たり前のことだと思っていた。けれど、コミュニケーションやマナーを良くすることで自分にいつか返ってくると思ってより良いコミュニケーションやマナーを身につけていきたい。
- 「子どもの嘘」のお話では、実習に行った時を思い出し、あの子の話の嘘だとわかっていただけでもっとしっかりと聞いてあげればよかったと思い返しました。
- 相手の表情や声から相手の気持ちを汲み取れていたのかということのを改めて見直したいと思いました。
- 石井先生のお話で学んだことを実践することでコミュニケーションやマナーを自分のものにして、自信を持ってコミュニケーションをとれる人間になりたいです。
- アルファベットの Z、N、S の目線で教室中をまんべんなく見るように生徒と目を合わせるというコツを教えてもらいこれから様々な場面で使っていきたいと思った。
- あたりまえではあるが6秒で評価されてしまうということは、最初のあいさつが一番大切だと感じた。また、子どもとの関係はずっと続いていくので先生になったら良いあいさつは毎日続けたい。